

◆長時間アンサンブル降雨予測を活用したダム高度運用 シンポジウム プログラム

令和7年11月17日（月）

時 間	内 容
14:00～14:10 (10分)	・ 開会 （司会：一般財団法人国土技術研究センター情報・企画部長 岡安徽也） ・ 開会挨拶 ：京都大学防災研究所特定教授 角哲也
14:10～14:30 (20分)	・ 基調講演 ：公益財団法人河川財団 参与 関克己 「気候変動対策に向けたダム機能強化－アンサンブル降雨予測とパラダイムシフト－」
14:30～14:50 (20分)	・ 基調講演 ：国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課長 島本和仁 「ダム管理における最新の動向」
14:50～15:10 (20分)	・ 基調講演 ：電源開発株式会社土木建築部ダム再生推進室長 松原隆之 「第7次エネルギー基本計画と水力発電ダムの運用高度化」
15:10～15:25 (15分)	・ 研究総括報告 ：京都大学防災研究所特定教授 角哲也 「流域総合水管理に貢献する長時間アンサンブル降雨予測を用いたダム運用高度化」
15:25～15:40 (15分)	・ 特別報告 ：国土交通省中部地方整備局木曽川水系ダム統合管理事務所長 今津崇 「洪水調節（特別防災操作）へのアンサンブル予測を活用した試行運用実施に向けて」
15:40～15:55 (15分)	休 憩
15:55～17:55 (120分)	・ 研究報告 ：各報告毎に質疑応答の時間（5分程度）を設けます。 15:55～16:10：一般財団法人日本気象協会 16:10～16:25：独立行政法人水資源機構 16:25～16:40：中部電力株式会社 16:40～16:55：関西電力株式会社 16:55～17:10：一般財団法人ダム技術センター 17:10～17:25：電源開発株式会社 17:25～17:40：九州電力株式会社 17:40～17:55：一般財団法人国土技術研究センター
17:55～18:00 (5分)	・ 全体総括 ：一般財団法人国土技術研究センター河川政策グループ総括 松浦直
18:00	・ 閉会